

2027（令和9）年度 京都大学大学院経済学研究科 修士課程特別選抜学生募集要項

（ 本学大学院の「修士課程」は大学院設置基準にいう修業年限2年の「博士課程前期」の課程
であって、修士課程として取り扱われるものです。 なお、授与される学位は、「修士（経済学）」
です。 ）

（趣旨）

経済学研究科では、学部4年生を対象とした特別選抜を2018年度から導入しました。学部の成績が優秀で大学院での研究目的が明確な学生を選抜し、早期に研究指導を開始することを可能にするのが、この特別選抜の主な狙いです。本特別選抜は、京都大学経済学部在籍する学士・修士5年プログラム（短修制度）生を主な対象としていますが、京都大学の経済学部短修制度生以外の学生や他大学の学生の受験も可能です。

募 集 人 員	20名程度
---------	-------

本研究科は、2019年度以降の入学者を対象に修士課程を改組し、研究者養成プログラムと高度専門人材養成プログラムの2つに再編しました。また、英語を共通言語とした秋入学(10月入学)の大学院プログラムとして東アジア持続的経済発展研究プログラムがあります。プログラムの概要は次ページの通りです。

研究者養成プログラム

博士後期課程への進学を前提に、研究者を養成することを主たる目的とするプログラムです。

授業履修と修士論文研究により、理論・応用経済学、制度・歴史、経営学・会計学など、経済学と関連の諸領域における蓄積を継承し、研究に必須の基礎学力及び分析能力を修得することを目標とします。基礎科目、専門科目ごとに定められた必要最低単位数以上を修得し、修士論文の審査に合格することが修士課程修了・学位授与の要件となります。修士論文研究は、入学後決定する指導教員による個別指導を受けながら行います。

博士後期課程への進学に際しては、修士課程の途中で実施される博士進学基準審査及び修士論文審査に基づいて可否が決定されます。

なお、博士後期課程においても、定められた授業科目（博士後期課程セミナーなど）で必要最低単位数以上を修得していることが研究指導認定の要件に含まれることになります。研究指導認定を受け、かつ博士論文の審査及び試験に合格することが博士学位授与の要件となります。

高度専門人材養成プログラム

経済学に基づく高度な専門知識を備え、国内外の社会の期待に応えられる高度専門職業人を養成することを主たる目的とするプログラムです。

授業履修と修士論文研究により、経済学と関連の諸領域及び実証・データ分析における基盤的・先端的な専門知識を修得し、またグループワークや英語を含むコミュニケーションに関する能力を高め、国内外の経済社会の課題・問題を実践的に分析、解決できる能力を修得することを目標とします。基礎科目（経済学、実証・データ分析など）、専門科目ごとに定められた必要最低単位数以上を修得し、修士論文の審査に合格することが修士課程修了・学位授与の要件となります。また英語でのコミュニケーション能力（英語科目単位修得、英語能力検定結果、交換留学先での単位修得など）が修士課程修了の判定基準に含まれます。修士論文研究は、2つの研究領域（①応用ミクロ、②応用マクロ）から1領域を選択し、複数教員による集団指導（高度専門人材養成プログラム修士論文ワークショップ）を受けながら行います。

なお、修士課程入学試験（特別選抜）により入学する学生は、「修士論文ワークショップ」の各研究領域における研究指導に代えて、個別の指導教員による「修士論文指導」を選択することもできます（事前に教員の内諾が必要です）。

高度専門人材養成プログラム修了後、博士後期課程への進学を希望する場合は、博士後期課程編入学試験を受験し、合格しなければなりません。

東アジア持続的経済発展研究プログラム

環境・社会・ガバナンスという切り口と多角的・学際的・国際的な視点から、開発政策・産業政策・経営管理をめぐる諸問題を解決し、東アジア地域を中心とする世界経済の持続可能な発展に資する学術研究者及び実務エコノミストを養成することを目的とするプログラムです。

1. 出願資格

出願時において、日本の大学を2027年3月に卒業見込の者。

2. 出願手続

出願は、①研究者養成プログラム、または、②高度専門人材養成プログラムのどちらかを選択して出願してください。併願及び出願後の変更はできません。東アジア持続的経済発展研究プログラムへの転プログラムの可能性を検討されている場合は、8. を参照してください。

出願手続は、(1)「WEB 出願システムでの出願登録・出願書類のアップロード」、(2)「入学検定料の納入」を、それぞれに指定した期間内に行うことにより完了します。不備のないよう注意してください。

(1) WEB 出願システムでの出願登録・出願書類のアップロード

以下の経済学研究科 Web サイトからアクセスしてください。

<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/examguide/graduateexam-info/>

**登録及びアップロード期間：2026年5月20日（水）～5月26日（火）日本時間17時まで
（窓口での受付は行いません。）**

出願者は、全ての出願書類を上記の登録期間中にアップロードしてください。

- 【注意】
- ・出願書類等に不備のあるものは受理しません。
 - ・出願書類受付後、記入事項の変更は認めません。
 - ・外国籍の場合は、WEB 出願システムでの登録、書類等の氏名は、在留カード・パスポートの英字

氏名のと

おりに登録、記載してください。

- ・検定料はいかなる理由があっても返還しません。
- ・成績証明書、学業評価書等を「機関／指導教員に依頼」をした場合、証明者のアップロード期日は5月25日（月）なので、可能な限り早く依頼してください。
- ・入学手続き時に、WEB 出願システムでアップロードした証明書類の原本（卒業後）の提出が必要です。

【所定様式のダウンロード】

出願に必要な所定様式は、本研究科 Web サイト

[\(https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/examguide/graduateexam-info/\)](https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/examguide/graduateexam-info/) より入手できます。

各自ダウンロードし、使用してください。

(2) 入学検定料の納入

入学検定料：30,000円

※入学検定料の他に支払手数料（671円）が必要です。

納入期間：2026年5月20日（水）～5月26日（火）日本時間17時まで

納入方法：WEB 出願システムにて次のいずれかを選択し納入期間内にお支払いください。

「クレジットカード」「銀行決済（ペイジー決済）」「コンビニ決済（セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート）」の中から一つを選択できます。

※ただし、「コンビニ決済」、「銀行決済（ペイジー決済）」は国内のみの利用となります。

※以下の災害による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された者で、罹災証明書等を得ることができる場合は、入学検定料を免除することがあります。詳しくは、4月28日(火)までに経済学研究科大学院掛までお問い合わせください。

- ①2011年3月に発生した東日本大震災、②2016年4月に発生した熊本地震、③2018年7月豪雨、
④2018年9月に発生した北海道胆振東部地震、⑤2019年10月に発生した台風第19号、
⑥2020年7月豪雨、⑦2024年能登半島地震

(3) 出願書類等 (※所定様式あり)

① 写真		写真(上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に単身で撮影したもの)をアップロードしてください。(ファイル形式: JPEG/JPG。ピクセルサイズ: 幅480~6000ピクセル、高さ480~6000ピクセル)
② 成績証明書		出願資格となる大学の証明書で、出身大学長又は学部長が作成したものをアップロードしてください。
③ 卒業見込証明書		WEB出願システムを通して出身大学等に作成を依頼し、直接アップロードしてもらうことも可能です。
④ 研究計画書	※	本研究科Webサイトからダウンロードし、アップロードしてください。これまでの学習内容も含めて、所定様式に2,000字以上3,000字程度にまとめたもの。
⑤ TOEFL Score Report		<ul style="list-style-type: none"> ・WEB出願システム画面における注意書きの内容に関わらず、TOEFL iBTテストの<u>公式スコアレポート (Institutional Score Report)</u>のデータをETS (Educational Testing Service) から本学に直接送付する手続きを取るとともに、<u>受験者用控えスコアレポート (Test Taker Score Report)</u>の写し(オンラインで出力したものでも可)を出願時にアップロードしてください。 ・2024年7月1日以降に受験した成績を有効とします。 ・TOEFL iBTテストのTest Dateスコアのみを出願スコアとして活用します。(MyBest™スコアは活用しません) ・TOEFLが実施する他の試験(団体試験であるTOEFL ITPなど)は認められませんので注意してください。 ・自宅受験型TOEFL iBTテスト「TOEFL iBT Home Edition」のスコアは無効とします。 ・提出後のScore Reportの変更は認めません。また、書類の不正が認められた場合には合格を取り消します。 ・受験後からScore Reportの到着が非常に遅れる場合もありますので、十分な時間的余裕を持って、TOEFLを受験してください。 ・送付手続きの際の送付先のコード(Institution Code)は「9501(京都大学)」です。「9501」が指定されていれば、別に求められるDepartment Codeはどのように指定されていても構いません。 ・Score Reportは、出願期間終了までに本学で確認可能(オンライン含む)なように手配してください。到着確認の問合せは受け付けておりません。
⑥ 学業評価書	※	本研究科Webサイトからダウンロードし、アップロードしてください。所定様式に、指導教員等大学教員1名が作成したもの。WEB出願システムを通して指導教員等に作成を依頼し、直接アップロードしてもらうことも可能です。
⑦ 在留カード(両面)及び、パスポート		※外国籍出願者のみ提出してください。 在留カード(両面)及び、パスポート(氏名及び、国籍、写真、生年月日の記載されたページ)をアップロードしてください。
⑧ 国費外国人留学生証明書		※国費外国人留学生のみ提出してください。

		出願時現在、日本国政府（文部科学省）から奨学金を受給し、2027年4月以降も受給する留学生については、在籍大学から発行された「国費外国人留学生証明書」をアップロードしてください。
⑨ 出願書類チェックリスト	※	本研究科 Web サイトからダウンロードし、アップロードしてください。

3. 受験票

受験票は下記期間に WEB 出願システムからダウンロードして印刷し、口述試験当日提示してください。

受験票ダウンロード期間：令和8年6月8日（月）～6月12日（金）まで

4. 試験日程等

書類選考及び口述試験を実施します。

	月 日 (曜)	時 間 等
口述試験	7月2日 (木)	別途通知
	3日 (金)	

- (1) 成績証明書、学業評価書、研究計画書、TOEFLiBT の成績にもとづいて書類選考を実施します。書類選考の結果は、6月15日（月）15時に、WEB 出願システムを通じて発表します。
- (2) 書類選考通過者には、結果通知と共に口述試験の案内を通知します。口述試験では、日本語運用能力も確認します。
- (3) 書類選考及び口述試験の結果をもとに合格者を決定します。
※各選考結果についての照会には、一切応じられません。

5. 合格者発表

2026年7月10日（金）15時に、WEB 出願システムを通じて発表します。

※合格者発表についての照会には、一切応じられません。

6. 入学手続

合格者には、2027年2月下旬に入学手続に関する詳細を通知します。

なお、入学科、授業料は以下のとおりです。

- (1) 入学科 282,000円（予定）
- (2) 授業料（半期分）267,900円 [年額 535,800円]（予定）

※入学科及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。

※入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学科及び新授業料が適用されます。

7. 在籍調書等の提出

合格者は、大学院における研究指導の必要上、合格通知とともにお知らせする所定様式「在籍調書」を、2026年12月9日（水）までに経済学研究科大学院掛に提出してください。

8. 京都大学大学院経済学研究科学修奨励金について（※研究者養成プログラムのみ対象）

優秀な修士課程大学院生（研究者養成プログラム）の学修を奨励することを目的とし、経済学研究科修士課程入学（研究者養成プログラム）のうち本特別選抜入学試験の成績優秀者若干名に学修奨励金を支給し、大学院生の就学を支援する予定です。学修奨励金の詳細及び申請方法については、合格者宛に別途通知します。

9. 東アジア持続的経済発展研究プログラムへの転プログラムについて

特別選抜入試における研究者養成プログラムの合格者が2027年10月入学のための修士課程東アジア持続的経済発展研究プログラムへの入試を受験し、合格した場合は、入学後の2027年10月に東アジア持続的経済発展研究プログラムへの転プログラムを認める場合があります。東アジア持続的経済発展研究プログラムへの転プログラムの可能性を検討されている場合は、研究者養成プログラムを選択して出願してください。

10. 個人情報の取り扱いについて

次のことについて、予めご了承ください。

- (1) 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所及びその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

11. 注意事項

- (1) 書類等の氏名は、通称・略字などを使用しないでください（外国籍出願者の場合は、住民票・在留カード・パスポートの英字氏名のとおりに記載してください）。
- (2) 障害等があり受験上若しくは修学にあたって配慮を必要とする場合は、出願前の早い時期に、経済学研究科大学院掛へ申し出てください。
- (3) 特別警報、暴風警報発令等のために、試験が予定される日程では実施困難と判断される場合には、試験当日朝までに、本研究科 Web サイト (<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp>) 上にて、「試験の実施に関する告知」を發表します。必ずそれをお読みください。上記の実施困難と判断された場合には、試験実施日時を変更することがあります。上記の実施日程繰り下げの告知が出された場合には、同様に Web サイト上にて変更日時を告知しますので、必ずそれをお読みください。
- (4) 不明な点は、経済学研究科大学院掛に照会してください。

2026年4月

京都大学大学院経済学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
Mail 040daigakuin@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp (大学院掛)
<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/>